

## 活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

## 第54号

- 2016年3月 -

発行 神奈川県青少年指導員  
連絡協議会  
発行者 石井一也  
連絡先 045-210-1111(代)  
神奈川県青少年課内  
印刷 ツルミ印刷(株)  
045-508-6686

# 第48回神奈川県青少年指導員大会開催 -育てよう豊かな心・伸ばそう若い力-

平成27年11月15日(日)、相模原市杜のホールはしもとにて、497名の参加者を迎えて、盛大に開催されました。相模原市青少年指導員連絡協議会では平成26年9月1日に実行委員会を立ち上げ、大会開催に向けて準備を進めてきました。

充実したロビーの展示コーナーや休憩時間の手話ソングの実演など、相模原地域の熱心な活動の一端を感じていただけたのではないのでしょうか。

## ◆オープニング

本大会は、地元の相模原市で結成された相模原市少年鼓笛バンド連盟による演奏で幕を開けました。日頃の練習の成果を存分に発揮し、元気で力強い素晴らしい演奏で大会を盛り上げてくれました。



オープニング

## ◆開会・表彰式

市丸克己大会実行委員長(相模原市会長)の開会宣言の後、県青少年指導員連絡協議会の石井一也会長、吉川伸治神奈川県副知事、加山俊夫相模原市長から主催者挨拶がありました。石井会長は、「この大会が、皆様の日ごろの知恵や経験を分かち合う場となり、私たちの活動のさらなる活性化につながるものとなることを、大いに期待しています。」と述べました。

続いて、来賓の県議会県民企業常任委員会副委員長のとうま議員からご祝辞をいただきました。

そして、今年度の青少年指導員表



主催者あいさつ

彰を受賞された60名の皆様へ感謝状が贈呈されました。来賓の方々をはじめ、会場からも惜しみない拍手が送られました。

## ◆活動事例発表

「ほぼ15分で“まるっと”わかる 相模原市の青少年指導員」というタイトルで、組織紹介から始まり、市内27地区のうち、特色のある3地区3事例にスポットを当てた紹介など、短時間でわかりやすく相模原市の青少年指導員活動が紹介されました。「相模原の事業、各地区の特性を活かした活動の様子が大変参考になった。」「熱心な取組や気持ちが伝わった。」との声が寄せられました。

## ◆講演

桂才賀師匠(落語家、少年院篤志面接委員)を講師に迎えて、「子どもを叱れない大人たちへ」をテーマに講演をいただきました。



講演の様子

長きにわたる少年院篤志面接委員としての体験談を交えて、親や教師のあるべき姿について熱く語られました。「話が上手で引き込まれた。」「心にしみる話だった。」「わかりやすい内容でとても良かった。」などの感想が多く寄せられました。

## ◆終わりに

次回開催地である湘南地域の相馬喜昭大会実行委員長(平塚市会長)から来年度の大会のご案内の後、青柳光男大会副実行委員長(相模原市副会長)による閉会の言葉で大会の幕を閉じました。

# 神奈川県青少年指導員大会を振り返って

第48回神奈川県青少年指導員大会実行委員長 市丸 克己

県青少年指導員連絡協議会会員の皆さま、第48回神奈川県青少年指導員大会（平成27年11月15日相模原市杜のホールはしもと）開催にあたり、地区活動等でお忙しい中、また、午前中は天候の悪い中、沢山の県青少年指導員の方に相模原にお越し頂き誠にありがとうございました。

相模原市青少年指導員連絡協議会もこの様な大きな大会を開催するのは何十年ぶりで、会員に経験者はいなく不安でのスタートとなりました。

平成26年9月に実行委員会（35名）を発足させ、行政を交え取り組んで来ました。6回の実行委員会ならびに10数回の小委員会等の中でも、一番論議したことは、「相模原らしさって何だろう?」「どう見せればいいんだろう?」「休憩時間に帰さないように」ということでした。

そして実行したのが、ロビーでの各ブロックの特徴を活かした活動展示紹介説明、広報部活動・事業企画部活動・研修部活動の展示紹介説明でした。思ったよりたくさんの方に足を止めていただき、相模原らしさが出せたと思います。



手話ソングの実演



大盛況だったロビーの展示

もう一つは、休憩時間（10分）の有効利用です。侃々諤々話し合った結果は、長時間椅子に座り疲れた体のリフレッシュを兼ねたのびのび体操・手話ソングの実演等々でした。来場者全員に参加して頂き好評で、目標は達成できました。

この大会を通し、少しでも相模原市を知って頂けたら最高です。大会を成功裏に終えることが出来、今はスタッフ一同感謝しております。

## 表彰を受けた青少年指導員のみなさん

これまでのご尽力に深く感謝の意を表するとともに、心からお祝いを申し上げます。  
(敬称略)

### ■ 横浜地域

中村 宗一	鶴見区
中村 利之	鶴見区
廣川 勇治	鶴見区
小林 文雄	鶴見区
大野 勝敏	中区
山崎 直宏	南区
高田 眞司	南区
小峯 康盟	南区
鳥取 芳夫	南区
穴原 豊	保土ヶ谷区
片山 昇	旭区
高橋 宏之	旭区
中川眞佐彦	旭区
宮澤 章	磯子区
本牧はるみ	磯子区
内野 千秋	金沢区
福島 盛治	金沢区
北村 正一	緑区

### 宮原 洋明

志田 政明
山田 謙一
水越 春彦
國分 満義
西山 勝利
石谷 芳枝
荒井 正昭
白川 一義

### ■ 川崎地域

会田 利夫
吉田 勝茂
工藤由美雄
神内 茂
豊島このみ
関 敦司
河野 明美

### 青葉区

都筑区
都筑区
栄区
泉区
泉区
瀬谷区
瀬谷区
瀬谷区

### 川崎区

幸区
中原区
高津区
宮前区
多摩区
麻生区

### ■ 相模原地域

万年 俊也	南区
渡邊 剛夫	南区
武内 洋子	中央区

### ■ 横須賀三浦地域

加藤 和夫	横須賀市
鈴木 和子	横須賀市
久保 展子	鎌倉市
白勢 順子	三浦市
陣野 律子	葉山町

### ■ 県央地域

勝木 陽一	厚木市
鈴木 利之	大和市
道下 理枝	大和市
川邊 孝子	座間市
小沼 朝男	愛川町

### ■ 湘南地域

佐藤 紀明	平塚市
武原 浩一	平塚市
青木 静枝	藤沢市
佐々木淳子	茅ヶ崎市
三浦 康洋	秦野市
田中 茂夫	伊勢原市
中里 裕子	寒川町
中舘 薫	二宮町

### ■ 県西地域

海野みどり	小田原市
志村 鉄也	中井町
星野 一恵	松田町
伊藤 誠一	湯河原町

(ご了承いただいた方のお名前を掲載)

すぐに  
使える

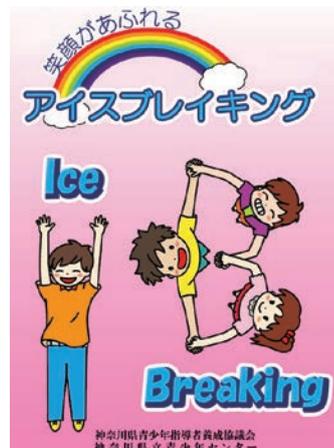
# アイスブレイキングの DVD

神奈川県青少年指導者養成協議会 作りました

神奈川県青少年指導者養成協議会では、毎年専門部会を設置し、青少年活動で活用することのできるプログラム集やイラスト集などを作ってきました。

27年度は、日頃の活動の中でアイスブレイキングを気軽にとりいれてもらえるよう、動画による活用法のDVDを作成しました。DVDの中には、アイスブレイキングを導入する意義や、その組み立て方、さまざまなゲームの紹介などが収録されています。まずはその中から簡単そうなものをひとつ選んで、イベントや研修会などで実践してみたいかでしょうか。

このDVDは、青少年活動に関わる個人または団体に、無料で提供します。ご希望の方は、下記までご連絡ください。(4月より配布を開始します)



## ★ 役に立つ研修、やっています ★

青少年センター指導者育成課では、地域で活動する青少年支援・指導者のみなさんを対象に、さまざまな研修事業を行っています。

県立青少年センター  
指導者育成課

TEL 045-263-4466  
(月曜休館)

### 青少年指導員セミナー (活動研修会)

青少年センターと地域県政総合センターとの共催事業で、市町村の協力もいただき、県内4ヶ所で開催しています。27年度は以下の内容で実施しました。



#### 湘南地域

レクリエーション協会から講師を迎え、レクゲームの指導法や、ニュースポーツのスポーツテンカを体験しました(神奈川県初の体験会でした)。

#### 県央地域

体験学習研究会の二宮さんから、冒険教育の手法を使った仲間づくりのノウハウを学びました。

#### 横三地域



「ガガ」体験の様子

国際基督教大学の高橋先生を講師に、レクゲームの講習や、北欧のクップ、イスラエルのガガといったレアなニュースポーツを体験しました。

#### 県西地域

2年に一度、任期替えの年に、新規委嘱者を対象にした研修を実施しています。(平成28年度実施予定)

### 体験学習サポーター養成講座

子ども・若者の体験を支えるためのさまざまな手法や指導法に関する、青少年センター主催の研修事業です。(27年度)シーカヤック、Project\_WILD(環境学習)、身近な自然体験、グループワーク、コーチング、アドベンチャープログラムなど。

### ◆こんなところが役立っています◆

指導員になって、自分の子育ての経験だけでは対応できないと考え、研修に参加しました。センターの研修で学んだアイスブレイキングや交流ゲームは、ジュニアリーダーの研修や地域のイベントなどでも使っています。(厚木市 岡田由起子)

センターの研修では、指導者側と参加者側の両方の視点で学ぶことができ、リーダーの言葉や表現力が大事だということを実感しました。雨天時でも野外でできる自然体験や、コッフェルとバーナーを使った簡単クッキングなど、目からウロコの連続です。プログラムだけでなく、企画や運営のノウハウも学ぶことができ、大変勉強になっています。(秦野市 山口晴美)

# 社会環境実態調査が実施されました！

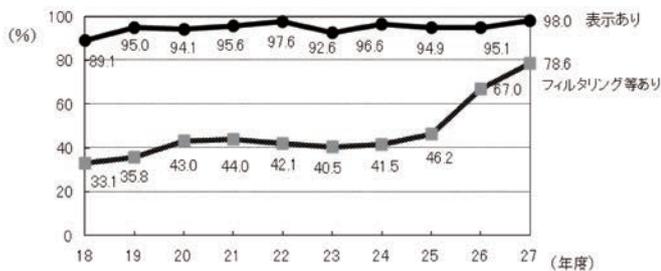
例年皆様の御協力をいただいて実施されております社会環境実態調査が今年度も実施されました。簡単に概要を御報告いたします。

今年度は、インターネットカフェ・まんが喫茶、複合店等の約490店舗を対象として7月から9月にかけて調査を行いました。この調査は、青少年の健全育成に影響の大きい各種営業の実態を明らかにし、青少年行政を進める上での基本データを収集することにより、地域の青少年を取り巻く社会環境の健全化の取組に役立てるため、県と市町村が連携して行っているものです。また、皆様が実際に各店舗に足を運び調査を行うことにより、営業店舗にとっては規範意識向上等の効果もあると考えております。

今回の調査で問題があった店舗には行政職員が立入調査を行い、問題点を確認した上で指導等を行います。

## 《主な調査結果の概要》

- ・インターネットカフェ・まんが喫茶（調査実施店舗数98店）  
（18歳未満の深夜立入禁止表示、フィルタリング等の措置を行っている割合の推移）



- 「18歳未満の深夜立入禁止の表示」は、96店舗（98.0%）で実施。
- 青少年に有害情報を閲覧させないための「フィルタリング等の措置」は、77店舗（78.6%）で実施。平成26年度調査と比べ11.6%の上昇。

- ・複合店等（調査実施店舗数390店）  
（内訳 複合店183店、古書店129店、映像ソフト取扱店37店、ゲームソフト取扱店29店、その他12店）

項目	調査内容	店舗数	割合
有害図書類 (本・雑誌等)	取扱いあり	206	52.8%
	区分陳列がされている	(175)	(85.0%)
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	(166)	(80.6%)
有害図書類 (映像ソフト)	取扱いあり	272	69.7%
	区分陳列がされている	(249)	(91.5%)
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	(249)	(91.5%)
Z区分 ゲームソフト	取扱いあり	210	53.8%
	区分陳列がされている	(174)	(82.9%)
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	(188)	(89.5%)

## 優良図書のご案内

県児童福祉審議会では、「児童の健全育成に資すると期待できる図書等の出版物を推薦し、児童の福祉の増進を図ること」を目的に、優良図書を推薦しています。

今年度は、1月28日に開催された同審議会において、幼児以上対象8冊、小学校低学年以上対象11冊、小学校中学年以上対象7冊、小学校高学年以上対象6冊の合計32冊が優良図書として選ばれました。

心の成長期にある青少年が優良な図書に触れることは、とても大切なことです。青少年に勧めていただく際の参考としてください。

優良図書の一覧は、県内の幼稚園や小中学校、図書館等に配付するほか、県のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/p12556.html>

または →



### 「平成27年度神奈川県優良図書一覧」

<b>■幼児以上対象</b>	おねしよの かみさま	捨て犬 その命の行方 救われたがけっぐち犬のその後の物語
おかあさん だいすきだよ	おはなみ	へなちょこ探偵 24 じ
おばけもこわがるおばけ	ジャガーとのやくそく	まぜごはん
おふくさん	ツガルさん	めざせ！災害救助犬 被災犬「じゃがいも」の挑戦
くまちゃんせんせい	ツツミマスさんと3つのおくりもの	ものだま探偵団3 ルークとふしぎな歌
こうえんの パックンおばけちゃん	ハリーと うたう おとなりさん	<b>■小学校高学年以上対象</b>
すすめ！ きゅうじょたい	ペンギンは、ぼくのネコ	あまねく神竜住まう国
まいごになった ねこのタビー	マララさん こんにちは 世界でいちばん勇敢な少女へ	一年後のおくりもの
もりのホテル	マララとイクバル パキスタンのゆうかんな子どもたち	いのちのつづーミゾウの星ー
<b>■小学校低学年以上対象</b>	<b>■小学校中学年以上対象</b>	ウソつきとスパイ
あまのじゃくに かんばい！	あしをなくしたウミガメ悠ちゃん 人工ヒレで泳げるように！	すしのひみつ
おかあさんのいのり	ジェーンとキツネとわたし	世界の学び舎 こんにちは！ 12歳のネットワーク

# 地域で活動したい青少年と、子どもたちのアイデアや行動力を活かしたい地域団体を募集します！

～平成28年度「特命子ども地域アクタープロジェクト」始動～

県は、子どもの社会性を育むとともに、地域活動の担い手を育成することを目的に、NPOや企業と協働して、子どもの社会参画推進事業に取り組んでいます。

この事業では、社会との接点が少ない子どもたちを、大学の協力を得ながら、まちの課題解決や魅力の向上に取り組む「子ども地域アクター」として養成し、地域活性化などに取り組む大人たちの団体へと派遣します。「特命」を受けて派遣された子ども地域アクターは、大人と一緒に、地域を盛り上げるためのイベントの企画や運営などに参画することで、地域との交流を深め、社会性を身に付けます。

平成27年度は、小学5年生から高校3年生までの39名の子ども地域アクターが、県内各地域の15の団体へと派遣され、商店街を盛り上げるためのイベントの企画・運営や、LINEスタンプの制作・発表など、さまざまな場面で活躍しました。



(神奈川フィルハーモニー管弦楽団から特命を受け、企画から携わった、「ブルーダル」のLINEスタンプの発表会で進行役を務める子ども地域アクター)

## 参画した子どもたちの声

- 学校でボランティアをすることはあるけれど、言われたことをやるお手伝いだけ。地域アクターの活動は企画会議から参加できるので、とてもやりがいがある。
- こんなにもまちのために一生懸命動いている人がいるんだと知った。仕事というだけではなく、まちのためになることをしている大人はカッコいいと思った。

平成28年度も次のとおり、子ども地域アクターと、派遣を受け入れる団体を募集します。様々な人たちと一緒に、地域で面白い活動をしてみたい青少年と、子どもならではの視点や行動力を活かして、活動を活性化したい団体の皆様からのご応募をお待ちしています。

	受け入れ団体	子ども地域アクター
募集期間	平成28年4月1日～4月30日	平成28年4月1日～5月31日
募集対象	県内でまちづくりをしている組織的な団体。法人格は問わず。企業も可。(約15団体)	県内在住又は在学の中高校生および一人で参加できる小学校高学年の児童(約30名)
応募方法	事務局ホームページで募集要件等をご確認いただき、ダウンロードした応募用紙に必要事項を記入のうえ下記の応募先へお送りください。	
スケジュール	6月中旬～下旬: 「まちづくりのいろは講座」に参加(3日程度)	
	6月中旬:子ども地域アクターと受け入れ団体との「お見合い会」を実施し派遣先を決定	
	7～12月:子ども地域アクターを各団体へと派遣	
	12月下旬:成果発表会・修了式	

※活動にかかる交通費はすべて支給されます。原則として費用の負担はありません。

## 【問合せ・応募先】

NPO法人ミニシティ・プラス  
(かながわ子どもの地域社会参画推進会議事務局)  
Tel&Fax:(045)306-9004(月～金 9～17時)  
メールアドレス minicityplus@gmail.com  
〒224-0001 横浜市都筑区中川1-4-1-107 (I Love つづき内)  
ホームページ <http://actor.minicity-plus.jp/>

または →



まちの課題解決に向けた子どものアイデアの実現を応援する、「子どものまちづくり応援事業」が新たにスタートします！詳しくは団体HPをご覧ください。

※ 本事業は、県、NPO及び企業で構成される「かながわ子どもの地域社会参画推進会議」が「かながわボランティア活動推進基金21」を活用して実施しており、神奈川県平成28年度一般会計当初予算成立後に有効となります。

横 浜  
青 葉 区

## 青葉区民まつり～子ども達の笑顔～

青葉区青少年指導員連絡協議会 会長 金子 茂文

11月3日、恒例の青葉区民まつりは晴天に恵まれ盛大に開催されました。区役所周辺を会場にしており、野外では多くの模擬店の他にキャラクターショー等が行われ、和やかな雰囲気の中、区民の皆さんが楽しいひと時を過ごす場となっています。

青葉区青少年指導員は青葉公会堂及び野外ステージで、区内小中高等学校の児童・生徒によるステージ発表と青葉ライブパフォーマンス（地域で活動している25歳以下の団体による発表）を企画運営しています。企画部会が中心となって計画を立てており、団体の案内・誘導や音響・照明にいたるすべてを青少年指導員が行っています。多数の演目を滞りなく進行させるため、青少年指導員75名を動員し、全員が一丸となって当日に臨んでいます。

多くの大人たちに見守られる中、子ども達は日頃の練習の成果を存分に披露してくれました。児童・生徒による吹奏楽演奏や合唱は聞く人の耳を楽しませ心を豊かにし、青葉ライブパフォーマンスに出演した団体によるダンスは会場を大いに盛り上げてくれました。ステージ発表の締めは桐蔭学園男子和太鼓部による和太鼓演奏でした。若者らしいリズム感と体の芯に染み入る力強い演奏を終え、それぞれの力を出し切った彼らの表情は、多くの観衆を感動させました。

訪れる方全員が笑顔になれるこのイベントを、今後より一層盛り上げていけるよう努めるとともに、子ども達にとって大切な思い出となる場にしていきたいと思ひます。



桐蔭学園男子和太鼓部による演奏



県 央  
座 間 市

## 青少年の未来のために

座間市青少年指導員協議会 会長 萩原 正恵

座間市は海も遠くなく、都心にも近い。市内から見える丹沢は美しく、何よりも地下水が豊富で、自然豊かな所です。

座間市青少年指導員協議会は6中学校区に分かれ、現在48名で活動しています。活動内容は市からの委託事業である「青少年フェスティバル」があります。これは指導員が中心となり、各地区のPTAや地域の方々の協力を頂きながら様々なイベントや、指導員が研修で学んだことを取り入れ、子どもたちに喜ばれています。

もう一つの大きな行事が、「座間市民ふるさとまつり」です。当日は、指導員のブースを設け多くの市民や子どもたちで賑わいます。催しとして、取り入れて4年になる釣り堀（魚釣り）は大人気です。発泡トレーに魚の絵を書いたものを釣り堀に入れ、タイムを決め、何匹釣れたかを競います。トレーの絵はその場で描くこともでき、実際に釣ることができます。子どもたちが描く絵は、魚よりゆるキャラの「ざまりん」や、キャラクターものが多くなりました。他に、スマートボールや輪投げなどでも楽しんでもらっています。

子どもたちが楽しそうに遊ぶ姿を眺めていると、私たちが笑顔がこぼれます。これからを担う子どもたちが笑顔になるような活動こそが私たちに与えられた使命なのかもしれません。一年を通じ多くの活動がありますが、48名の指導員の協力があってこそです。これからも、子どもたちを笑顔いっぱいにするため頑張っていきたいと思ひます。



ふるさとまつりでの釣り堀ゲーム風景

西  
開成町

## ～「あじさいまつり」で「かざぐるま」～

開成町青少年指導員連絡協議会 会長 八子 講三

神奈川県で面積がいちばん小さい開成町の青少年指導員15人の1年の活動は、「あじさいまつり」での「かざぐるま」作りで始まります。6月に町開催の「あじさいまつり」は来場者が年々増加し、「かざぐるま」の製作体験は老若男女問わず人気のイベントとなっています。竹取など事前準備は大変ですが、当日は中学生のボランティアが製作指導を体験します。人に教える事の難しさなどを知る良い経験となります。これらの苦労も、体験参加者の笑顔が吹き飛ばしてくれます。

次の行事が7月に2泊3日で御殿場の国立中央青少年交流の家で行うサマーキャンプです。小学5年生から中学生を対象に実施しています。子どもたちに人気の行事です。基本的に子どもたちは自炊を行います。包丁や火を扱いますので、指導員も細心の注意を払います。



富士山双子山ハイキングでの集合写真

今年のサマーキャンプでは富士山双子山ハイキングを行いました。足元が火山灰で歩きづらく子どもたちも励まし合いながら歩きます。弱音を吐くのは指導員が先ですが、苦労して歩いたこともあり、双子山からの景色にみな達成感を感じました。キャンプファイヤーでは、子どもたちは事前の説明会でグループごとに考えて来た出し物で盛り上がります。

キャンプでは学校や家庭の生活と異なる体験をする事で、仲間との助け合いや協力など人を思いやる気持ちを学びます。子どもたちの嬉しそうな顔を見られるよう指導員一同頑張ります。



かざぐるま作りの様子



横  
三浦市

## 平成 27 年度 うどん祭り

三浦市青少年指導員連絡協議会 会長 出口 正雄

三浦市青少年指導員連絡協議会は、三崎・南下浦・初声の各地区から現在60名の指導員が委嘱されており、地区活動の他、専門部会として子どもの心研究委員会・環境を考える委員会・広報委員会のいずれかに所属しています。

協議会の主な事業は、地域情報交換会や青少年健全育成団体合同研修会など、年間を通して様々な事業を行っていますが、今回は、11月23日(月)にYMCA三浦ふれあいの村で開催された青少年との交流イベント「うどん祭り」についてご紹介します。

このイベントは、自然の中で協力して行う野外調理体験と交流を通して青少年の協調性やコミュニケーション力を育むほか、指導員活動の理解を深める場として毎年開催しており、今年は30名のスタッフと100名を越える参加があり、盛況のうちに開催されました。

当日は13グループに分かれ、参加者同士が協力し粉まみれになりながらも楽しく麺を仕上げました。

出来上がりの麺は個性たっぷり、通常30分程度で茹で上がるころ50分かかるところの極太麺や幅広の麺など色々でしたが、かき揚げをのせ温かい出汁をかけて皆で一緒においしく食べることができました。

また、子どもたちは食後にジュニアリーダーズクラブのお兄さん・お姉さんと一緒にレクリエーションゲームを行うなど、楽しい時間を過ごしました。

今後も家族のふれあいや子どもたちとの交流を深められる指導員活動を目指したいと考えています。



平成 27 年度 うどん祭り



(平成 28 年 4 月～平成 28 年 9 月の予定)

◆横浜市

○ホテル観察の夕べ (神奈川区)

6月10日 (金)  
(荒天時 6月17日 (金))  
19:15～20:30

県立四季の森公園

神奈川区内在住又は在学の小・中学生と保護者を対象にした、ホテル鑑賞会

○はあと de ボランティア

～中高生のための

夏休みボランティア体験～(都筑区)

募集期間: 6月上旬～7月上旬

実施期間: 7月下旬～8月下旬

都筑区内各所 (地域の夏祭り、公園愛護会活動、保育園、高齢者施設等を予定)

中高生を対象として、夏休み期間

中にボランティア体験を実施。事

前にボランティアの心構え等を学び、体験後には活動で感じたことを発表し合う。

○第16回チャレンジ

フェスティバル (戸塚区)

5月15日 (日) 9時～12時

※雨天決行

横浜市戸塚小学校グラウンド・体育館

小学生が自己ベスト目指して、幅跳び、スリッパ飛ばしなど19種目に挑戦する。(参加無料)

◆川崎市

○第51回全中原中学生卓球大会

8月7日 (日)

川崎市高津スポーツセンター・大体育室

区内中学校卓球部員によるトーナメント方式の卓球大会

○第14回ふれあい

ミュージックフェスタ

9月24日 (土)

多摩市民館 大ホール

多摩区生田地区の小・中学生による合唱や吹奏楽とPTAによるコーラスの演奏会です。迫力満点のステージをお楽しみください。

○第26回多摩川ウォーキング

「2万歩あるいてみませんか」

9月18日 (日)

二ヶ領せせらぎ館

二ヶ領せせらぎ館を出発し、約10キロ歩きながら、参加者同士の交流を深めます。ゴール後、ゲーム大会を実施。参加費200円 (保険料等)。申込みは当日直接。

◆鎌倉市

○子ども凧あげ大会

5月5日 (木・祝) 午前10時集合  
材木座海岸  
地域の子どもたちと一緒に凧あげを行い、交流します。

## 平成 28 年度青少年の健全育成を進める県民大会

平成28年7月9日 (土) 13時から、横須賀市文化会館で開催されます。

平成28年度の大会は「急激に進展する情報化社会への対応」をテーマに、青少年のインターネット利用等の教育に造詣の深い、千葉大学教育学部教授 藤川 大祐氏による基調講演を行います。

この大会は、地元の高校生が司会進行を務めると共に、オープニングアトラクションやパネルディスカッションにも参加するので、青少年の声を聴く良い機会になると思います。皆さんも、県民大会に奮ってご参加ください。

### 【交通アクセス】

○京浜急行「横須賀中央駅」西口下車 徒歩10分

○JR横須賀線「横須賀駅」下車 聖徳寺坂上經由衣笠方面行き

京浜急行バス乗車10分「文化会館前」下車 徒歩3分

駐車場はご用意しておりませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



【横須賀市文化会館アクセス】

### 編集後記

つばさ編集委員 芦澤 雄一

第24期青少年指導員の編集委員として通算4号の「つばさ」に関わらせていただきました。世の中が目まぐるしく変わってゆく状況に対し、各地の創意あふれる取り組みによって、青少年が健やかに育っている様子をお伝えできたでしょうか。執筆された方々をはじめご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。また、今回退任、継続される全ての指導員の皆様に、今後とも青少年のための活動にご尽力いただけますようお願い申し上げます。

### 「つばさ」第24期編集委員

白石 勝己 (横浜地域) 松本 弘 (川崎地域) 近藤 郁恵 (相模原地域) 芦澤 雄一 (横須賀三浦地域)  
中野 隆則 (担当理事)